

健康生活インフォマガジン

池田病院だより

あいことば

♥ささえあい

かさねあい♥

Vol. 9³

2018.AUG



新人看護師の配属部署決定

血液浄化センター通信

【健康だより】

寝苦しい夏の夜、どう過ごしていますか？

ナーシングホームひだまり

第43回院内研究発表会／消防訓練

鹿屋小学校創立150周年記念式典／日本運動療法学術集会

熱中症対策／職員旅行／救急医療連携勉強会

整形外科インフォメーション／

第55回リハビリテーション医学会学術集会

8月 外来診療表

新人看護師の配属部署決定



1階東病棟 津田 洋子

7月から1階東病棟に配属となりました。少しずつ病棟の環境に慣れましたが、まだまだ分からぬことが多い自分の勉強不足に反省する毎日ですが、先輩方の丁寧な指導や助言、患者様に寄り添う姿勢から日々学ばせていただけております。患者様に安心、安楽に療養生活を送っていただけるよう、笑顔と思いやりを忘れずに、日々よりよい看護の知識と技術を習得する努力を重ねていきたいと思います。

1階東病棟 浮牟田 晃輝

入職して3ヶ月がたちました。1階東病棟に配属され、先輩方の助言、指導を受けながら日々の業務や技術を習得できるように励んでいます。まだまだできていないことも多く不安もある反面、看護師としてのやり甲斐も少しずつ感じている所です。日々の努力を重ねて患者様によりよい看護を提供していく様に頑張っていきたいです。



1階東病棟 大園 美保

入職して3か月が過ぎ、1階東病棟に配属になりました。これまでお世話になった3階西病棟のスタッフの皆様、ご指導ありがとうございました。まだまだ新病棟に慣れることに精一杯ですが、一日でも早く病棟業務を覚え、教えて頂けることに感謝し努力していきたいと思います。

1階西病棟 吉村 沙弥花

入職してから3ヶ月がたちました。職場の環境に慣れ始め、毎日たくさんのことを見習う機会を患者さんや先輩スタッフの方々から学んで充実した日々を送っています。社会人としても看護師としても未熟ですが、少しずつ成長していく様にがんばりたいです。これからもご指導、ご助言よろしくお願い致します。



1階西病棟 竹之内 尚也

私は急性期病棟に配属になり、プリセプターをはじめ先輩方からたくさんの愛情とご指導を頂いて学びの日々を過ごしています。新人という立場で出来ることが限られており自身の無力を痛感する毎日ですが、早く一人前の看護師になるために日々精進の気持ちを忘れることなく学んでいきたいと思います。



1階西・東病棟



看護部新入職オリエンテーションの様子



2階東病棟　圖師 里恵

入職時より2階東病棟に配属となり4ヶ月が経過しようとしています。明るい病棟で良い先輩方にも恵まれて、日々の業務を教わりながら充実した日々を過ごしています。今後も、知識・技術の向上に努め、先輩方の様に笑顔を心掛け、患者さんに寄り添った看護の提供と社会復帰を支援できるように頑張りたいです。

2階東病棟



2階西病棟



2階西病棟　竹下 和紀

3ヶ月の研修が終了し、7月から2階西病棟に配属になりました。日々の業務はまだ覚えることが多い、自身の知識不足を痛感するところであり、また患者さんとも信頼関係を築いていかれるか不安を感じておりますが、プリセプターの方を始め、病棟の先輩方が優しく熱心に指導してくださるため、その思いに応えるためにも一生懸命努力していくと思います。



2階西病棟　谷口 史歩

7月より2階西病棟で勤務することになりました。まだ研修中で、自分に出来ることはまだ少ないですが、プリセプターの方、先輩看護師さん達がとてもやさしく熱心に指導して下さるので、充実した日々を過ごすことができています。今、立てている目標を達成できるよう一生懸命努力して患者さんから信頼される看護師になりたいです。

2階西病棟　中窪 ユミ

7月より2階西病棟に配属になり、不安や分からぬことが多い中、先輩方の丁寧な指導のもと、日々、学ばせていただいている。患者さんとの関わりの中で看護の重要さや責任感を強く感じることが多く、不安や緊張はありますが、根拠を持って少しずつ看護できるよう成長していきたいと思います。



7月1日、新人看護師9名の配属部署が決定いたしました。

4月の入社式後、全体のオリエンテーション、そしてジョブローテーション(15ヶ所)の研修を約3ヶ月間実施しました。新入職の方々からは、ジョブローテーションを終えて印象に残ったことは「池川病院の強みを知った。スタッフの対応が優しく丁寧に指導してくれた。大隅地区の小児看護をどうにかしようと取り組んでいる姿に感銘を受けた。病棟毎に日々の業務がかなり違った」等の意見がありました。また、全体を通しては「各部署の特徴が学べた。部署の役割が理解できた。入院から退院、在宅までの一連の流れが把握できた」と他部署間との連携や繋がりが理解できたようです。

担当部署のスタッフが、新入職の方に笑顔で声をかけ丁寧に指導していたのがとても印象的でした。

いよいよ看護師としてスタートです。不安な気持ちもあるかと思いますが、患者さんの心に寄り添い、心を込めて看護をしていきましょう。

看護部長 堂地 由紀子

寝苦しい夏の夜、 どう過ごしていきますか？

暑さのために体力を消耗する夏は、睡眠によって細胞を修復し、疲れをとることが大切になってきます。一方で、ヒートアイランド現象などで夜になんでも気温の下がらない熱帯夜が増え、夏の夜はますます寝苦しくなるばかりです。



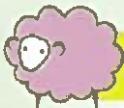
快適な寝室の温度は24~28℃、湿度は50~60%

寝苦しさを我慢して無理に寝ようとすると、ぐっすり眠れないだけでなく、睡眠中に脱水状態を引き起こして、熱中症にかかるかもしれません。

寝苦しい夜には、エアコンを使用したり、エアコンが苦手な方は扇風機をつけたりと寝室の環境を整えましょう。

部屋の作りや人の感じ方によっては、上記の温度を寒く感じたり、暑く感じたりするかもしれません。その時には、無理にその温度設定にする必要はありません。

壁や天井に溜まった熱を冷ましておかなければ、タイマーでエアコンが切れた後にお部屋の温度があっという間に上がってしまい、深夜から明け方の睡眠を阻害する原因になってしまいます。



眠りはじめの3時間の大切にする

タイマー機能を利用するときには、就寝の3時間以上後にエアコンが切れるよう設定しましょう。それは、眠り始めてから最初の3時間が睡眠の上でとても重要で、そのためにも体の深部体温を最初で効果的に下げる必要があるからです。

エアコンと扇風機を併用して空気を循環させることも効果的です。その場合は、風が直接体に当たらないように注意して下さい。



ぬるめのお風呂にゆっくりつかる

寝つきを良くするには、就寝2~3時間前までの入浴がオススメです。

入浴で一時的に体温を上げることが大切なので、シャワーだけで済ませず、湯船につかる事がポイントです。

肩までしっかりとつかる全身浴なら約38~40℃のお湯(ぬるめ)で10~30分、その時々の体調に合わせた入浴法で無理なく体温を上げることが良質な睡眠につながります。



軽いストレッチをする

寝る前のストレッチは、心身の緊張をほぐし、寝つきが良くなるうれしい効果があります。

筋肉を緩めることで血流が良くなるといった身体的な効果に加え、リラックスを促す副交感神経を優位にすることで自然な眠気につながります。

がんばるストレッチは逆効果です。ゆっくりのんびり、自分の気持ちの良い所を探しながらストレッチを行ってみましょう。



7時間程度の睡眠を目標にする

睡眠時間と病気や肥満との関係を調べた様々な調査の結果、**理想の睡眠時間は7時間**。なお、1日トータルで7時間となればいいようなので、夜間の睡眠時間が短い人は**30分以内の昼寝**などで補うと良いでしょう。



寝る3時間前までに食事は済ませておく

食事について、朝食は簡単なものでもよいので、脳のエネルギー源として糖分を補給することが望ましいでしょう。エネルギー不足で日中の活動が低下すれば、夜の睡眠に影響しかねません。

就寝に近い時間の夕食や夜食は、消化活動が睡眠を妨げるのでできるだけ控えましょう。体内時計を整えるためにも規則正しい食事が望されます。



寝る1時間前にはパソコンやスマホの操作をしない

スマートフォンやパソコンの画面が発する青い光（ブルーライト）は脳を興奮状態にします。また、気がかりなメールが安眠を妨げることもあるかもしれません。

寝る1時間前にはそれらの操作をやめるようにしましょう。

こんにちは、保健師です。

寝苦しい夜が続くと、体力だけでなく、気力もなくなっていくような気がしませんか？

毎日を元気に過ごすためにも、栄養のあるものを食べ、適度な運動、十分な睡眠が必要です。

日々暑い日が続きますが、

元気に乗り切っていきましょう。

ケアサポートセンター：

徳田、小牧



介護老人保健施設 ナーシングホームひだまり



栄養科

7月の行事食として、ソーメン、天ぷらの盛り合わせ、果物を提供しました。3色のソーメンを大皿に盛り付け、「涼」を感じていただけるように、氷やもみじの葉を飾りました。



利用者様も「久しぶりにソーメンを食べた！」「天ぷらもどちら食べようか！」と、大変喜ばれていました。

今後も季節感を出し、美味しく食べて頂けるような食事作りに取り組んでいきます。

ひだまり 管理栄養士
西川かおり



ひだまり通所リハビリ曜日別平均利用人数

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
52名	50名	48名	48名	50名	48名

※どの曜日も受け入れ可能です。新規にご利用を希望される方は下記連絡先まで直接ご連絡いただきますようお願い致します。

※お問い合わせ先 通所リハビリ 築昌(支援相談員)

●介護老人保健施設とは、介護が必要な方の家庭復帰・在宅支援をめざし、生活サービスを行います。

利用対象者：介護保険の被保険者が対象となります。要支援1・2／要介護1～5の方（入所サービスは要支援を除きます）。手続き方法は、当施設が担当ケアマネージャーにご連絡ください。見学をご希望の方はいつでも2階の受付またはお電話にてお申し付け下さい。

ひだまり訪問リハビリ

住み慣れた在宅での生活が安心・安全にその人らしく継続できるように支援して参ります。
こんなことが楽にできるようになりたい、こんな生活がしたいなどの希望があれば下記連絡先までご連絡ください。
＊お問い合わせ先 訪問リハビリ 林（作業療法士）



ホームページアドレス★<http://ikeda-hp.com>

★ホームページからのお見舞メールもぜひご利用下さい。

介護老人保健施設
ナーシングホーム ひだまり
ショートステイ／通所リハビリ／訪問リハビリ
代表(0994)41-1200／通所(0994)41-1725

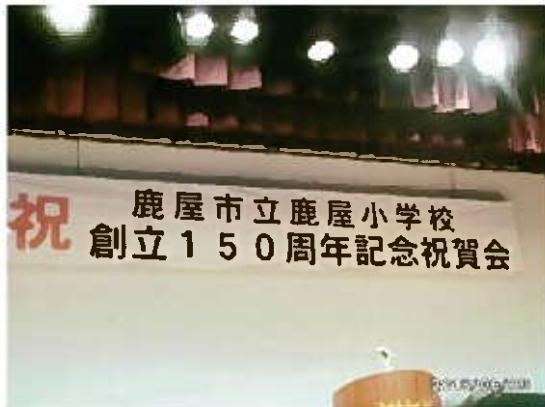
鹿屋市立鹿屋小学校創立150周年記念式典 継～さあ行こう 次の一歩へ～

6月9日(土)に、鹿屋小学校創立150周年記念式典が行われました。

式典では、卒業生が2,000人を超える150年の歴史を振り返り、未来に向けて伝統を繋いでいくことを誓いました。

この式典には、池田志保子常務理事、池田大輔院長も出席し、日頃から子供たちが暗い校庭で保護者の車のライトでサッカーの練習をしている様子をみていたことから、照明器具を記念品として贈呈させていただきました。

ひだまり入所 副主任 船倉小百合



第43回 日本運動療法学会学術集会

6月16日(土)石川県金沢市の金沢医科大学病院にて、第43回日本運動療法学会学術集会が開催されました。今回は、「運動療法を住み慣れた地域に聞く」という学会テーマであり、当院からは鶴川医師、北園・長濱理学療法士の3名が参加し、私が「ノルディック・ウォーク鹿児島県大隅支部立ち上げと、現在までの活動について」という演題で口述発表をいたしました。

今回、このような貴重な場で発表させていただき、当院でのノルディック・ウォークの取り組みを多くの方に周知することができたと思います。ノルディック・ウォークは年齢・性別を問わず、幅広い方に効果があるので、様々な方に体験していただきたいと思っています。今後もより一層、活動に力を入れていきたいと思います。

リハビリセンター 理学療法士 長濱佑樹



整形外科インフォメーション

腰痛について

日本整形外科学会によると、日本では腰痛がある人が約3,000万人にのぼると推計されています。腰痛の原因はさまざまですが、約8割は原因がはっきりせず（非特異的腰痛）、一般に腰痛症とか坐骨神経痛などと診断されています。

特に加齢などによる慢性腰痛は椎間板、椎間関節、筋肉など複数の要因が考えられるため、原因を細かく調べるよりも、薬物、コルセット、リハビリテーションなどの治療を優先するほうが効率的と考えられます。一方、原因がはっきりしている腰痛は、レントゲン、CT、MRI、血液・尿検査などで診断が可能であり、具体的には、椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症（せきちゅうかんきょうさくしょう）、骨粗しょう症による圧迫骨折が比較的多いですが、まれに、化膿性（かのうせい）脊椎炎、がんの骨転移など重篤なものもあります。他に、膵（すい）炎、腎炎、尿管結石、子宮内膜症など内臓の病気から起こる腰痛もあります。

多くの腰痛は、急いで受診する必要はありませんが、なかには放置すると危険な腰痛もあります。危険度が高いもの、要注意のものは、一度病院を受診していただくことをお勧めします。危険度が低いものでも、症状が2～3か月続くようなら、整形外科を受診していただくことをお勧めします。病院へ行くほどでもない軽度な腰痛であれば、適度な運動を行う、できる範囲で通常の生活を続ける、ストレス対策を行うなどが腰痛の改善に有効と考えられます。



腰痛の危険度チェック

じっとしていても痛む	危険度大
背中が曲がってきた	危険
お尻や脚が痛む・しびれる	要注意
脚のしびれにより長く歩けない	要注意
体を動かしたときだけ、腰だけ痛む	危険なし

ご相談・ご質問は
整形外科外来スタッフへ
お声掛け下さい

第55回 日本リハビリテーション医学会学術集会

6月28日～7月1日に福岡国際会議場・福岡サンパレスにて開催された日本リハビリテーション医学会学術集会へ医師1名、理学療法士1名、作業療法士1名、言語聴覚士1名の計4名で参加いたしました。この学会ではリハビリテーション科医や療法士が数多く参加しており、講演の内容も多岐に渡りとても良い刺激を受けた学会となりました。また、リハビリテーションセンター長である鶴川医師より『地方都市における心臓リハビリテーションの実情とリハビリテーション医学の応用』『リハビリテーション科医によるスポーツ競技団体への医療活動サポート』の2演題の講演が行われ、池田病院での活動や現在作成中のリハビリ教育手帳に関して賞賛の声も聞かれていきました。今回の学会にて得た情報・知識を患者様へより良い形で提供していくよう努めたいと思います。



リハビリセンター 理学療法士 榎本晃輔

血液浄化センターより、透析治療に関する様々な情報をお届け致します。

夏本番!! ~カリウムに注意しましょう~

カリウムは、なぜ控えないといけないの？

健康な人の場合、カリウムは尿中に排泄されます。腎臓の働きが悪いとカリウムを排泄することが出来ず、血液中のカリウム値が高くなります。

カリウム値が高くなると心臓障害を起こす恐れがあります。そのためカリウムを摂りすぎないよう注意が必要です。



~豆知識~
市販されている経口補水液は
カリウムを非常に多く含んでいる為
注意しましょう！



OS-1(500ml)
カリウム量
390mg



ボカリスエット(500ml)
カリウム量
100mg



アクエリアス(500ml)
カリウム量
40mg

カリウムが
上がる原因

- カリウムを多く含む食べものの摂りすぎ
- 栄養不足、透析不足
- 消化管の出血

1. 水によくさらす。
2. ゆでこぼす。
3. 生の果物は避け、缶詰にする（シロップは捨てる）。
4. ドライフルーツは濃縮されてカリウムを多く含むので、食べないようにする。
5. 嗜好飲料にもカリウムを多く含むものがあるので注意する。

1日のカリウム摂取量は2000mg以下におさえましょう。

第43回 院内研究発表

7月24日、第43回院内研究発表会が行われました。研究を通して職に対する意識、倫理観、質の向上を目的とし、情報を共有することで業務の円滑化、強化を図りより質の高いサービスを提供してまいります。

- 住み慣れた地域で支え合える関係作り～錦江町での取り組みを通して～
リハビリテーションセンター 繪崎 志織
- もう一度歩けるなんて・・・～リハビリテーション会議を通して排泄動作に取り組んで～
ひだまり通所リハビリテーション 石堅智博
- 可能な限り住み慣れた地域で生活していくために～私達、支える側に求められる事とは？～
恵仁会(ホームヘルパーステーション鹿屋長寿園定期巡回随時対応型訪問介護看護) 内 雅寿美
- 脳卒中患者の自動車運転再開に向けた当院の取り組み～現状と限界～
リハビリテーションセンター 岡山 邦太
- 腎臓内科外来での取り組み～透析導入前の患者への介入と維持透析患者へのアンケートを行って～
ケアサポートセンター 小牧 寿呼
- あなたの足の健康考えます～糖尿病フットケア外来の現状報告と今後の課題～
外来 日高 ひとみ

～消防訓練を実施して～

当院では、毎年2回の消防訓練を行いますが、今年1回目の訓練は2階西病棟を出火元とし、夜間想定マニュアルを用いて7月17日(火)に実施しました。肝属中央消防署員立ち合いのもと、訓練には夜勤者(想定)2名と今年度6月末までに採用になった新人職員、さらに警備員が参加し、訓練終了後には消防署員の方からの評価コメントも頂戴しました。参加職員は真剣そのものでしたが、訓練を通じて経験した「火元の確認」「初期消火」「通報」「避難誘導」等について、実際の火事に遭遇した際に迅速・的確な対応ができるよう、継続的な振り返りが大切だと感じました。

そのほか、参加者全員で消火器および消火栓を実際に使用して放水訓練も行いました。万一に備えて整備してある消防設備ですが、使わなくて済むことが望ましいですが、いざとなった場合には職員の対応いかんにかかってきます。特に夜間は人手も少なくなることから、「発生防止」が重要だという認識をもって夜勤に臨むことが求められます。

防火管理責任者 森水成利(施設管理課)



熱中症予防で元気な夏を！

暑さを避ける

室内では

室温 28°C、湿度 70%を超えないようにエアコンや扇風機を上手に使いましょう。

外出時には

楽な涼しい服装で日陰を選んで歩く、また日傘や帽子を着用するなどしましょう。

水分補給

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分を補給しましょう。屋外の作業やスポーツなどで大量に汗をかいだ時は、絶口補水液*などをオススメします。汗水に塩と砂糖を混ぜたもの

体調に合わせた取り組み

暑さの感じ方は人によって異なります。自分の体調の変化に気をつけましょう。体調がすぐれない日は、無理をしないようにしましょう。

暑さに備えた体力づくり

運動

日頃からウォーキングなどで汗をかく習慣を身につけておくと、夏の暑さにも抵抗しやすくなります。涼しい時間帯を選んで運動しましょう。

食事

暑いからといって軽い食事だけで済ませていると、体力が低下し、暑さへの抵抗力が低くなってしまいます。普段から主食(ごはん、パン、麺)・主菜(肉、魚、卵、大豆料理)・副菜(野菜、きのこ、いも、海藻)・乳製品。栄養などを揃え、バランスの良い食事を心がけましょう。



救急医療連携勉強会

7月20日に救急医療連携勉強会を開催致しました。

実際に対応した3つの症例を取り上げ、「救急搬送された事例 搬送後経過報告」というテーマで、救急隊員と当院の医師及び看護師から診察結果・治療内容・予後等について報告し、情報共有と相互理解を図りました。この勉強会は当院の医師や看護師と救急隊員との連携強化を目的として開催したもので、参加した救急隊員等の皆様は大隅肝属地区消防組合・大隅曾於地区消防組合から、29名(全体で70名)の出席があり質疑・ディスカッションも交わされ、有意義な時間となりました。当院は今後も地域の救急医療体制のさらなる充実と強化を図り、地域医療により一層貢献していきます。

ご協力いただいた大隅肝属地区消防組合・大隅曾於地区消防組合の参加者の皆様に改めて感謝申し上げます。



経営企画室 西牟田 廣志

職員旅行

宮崎

6/27



7/10



7/11



8月

IKD 池田病院 外来診療表

診療科目	月	火	水	木	金	土	
午前	総合内科	山内 拓真 吉留 悅男 村岡 良朗 潤田 心春田 隆秀 (13日・27日)	原口 朋晋 吉留 悅男 村岡 良朗 古城 卓真 潤田 心	白濱 浩司 池田 徹 古城 卓真 潤田 心	田中 誠 池田 徹 村岡 良朗 古城 卓真 潤田 心	白濱 浩司 吉留 悅男 村岡 良朗 古城 卓真 春田 隆秀	白濱 浩司
	腎炎専門外来			村岡 良朗		野崎 剛 (25日のみ)	
	血液内科	大納 伸人 中嶋 秀人詞	大納 伸人	大納 伸人 中嶋 秀人詞	大納 伸人	中嶋 秀人詞	
	神経内科	田邊 祐			岩田 真一	池田 賢一 (4日・18日)	
	消化器内科 (肝臓内科)	井戸 章雄 堀之内 史郎 今中 大	有馬 卓志 堀之内 史郎 熊谷 公太郎	平峯 靖也 堀之内 史郎	今中 大 堀之内 史郎	柴藤俊彦(25日) 今中 大 (4日・25日) 森内昭博(18日)	
	呼吸器内科	寒川 卓哉	上野 史朗	寒川 卓哉	粉 博晃 上村 豪 (2日・16日・30日)	上野 史朗 寒川 卓哉	
	呼吸器外科						
	糖尿病内科		菊池 晃	上久保定一郎 (22日のみ)		西牟田 浩	
	循環器内科	東福 勝徳	池田 大輔	東福 勝徳 神園 悠介	池田 大輔	東福 勝徳 池田 大輔	
	脳神経外科 脳・血管内科		富士川 浩祥	富士川 浩祥			
	脊椎・脊髄外科					山畠 仁志 (24日のみ)	
	リハビリーション科	鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	川津 学 (4日・18日)	
	整形外科	福島 好一	福島 好一		福島 好一 川井田 秀文	担当医	
	放射線科(画像診断)	宮川 勝也	宮川 勝也		宮川 勝也 川井田 秀文	宮川 勝也	
	乳腺外科	船迫 和		船迫 和	宮川 勝也 船迫 和	宮川 勝也	
	外科	白濱 浩司	白濱 浩司			船迫 和	
	歯科	奥家 信宏 渕田 亜沙子	奥家 信宏 渕田 亜沙子	奥家 信宏 渕田 亜沙子	奥家 信宏 渕田 亜沙子	奥家 信宏	
午後 (予約のみ)	血液内科			中嶋 秀人詞			
	循環器内科	東福 勝徳					
	呼吸器外科		横枕 直哉 (14日・28日)				
	リハビリーション科	鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	川津 学 (4日・18日)	
	整形外科	前田 和彦	前田 和彦	梅 博則 (8日・22日)	前田 和彦		
	放射線科(画像診断)	宮川 勝也	宮川 勝也	宮川 勝也	宮川 勝也		
	乳腺外科	船迫 和		船迫 和	船迫 和	船迫 和	
	歯科	奥家 信宏 渕田 亜沙子	奥家 信宏 渕田 亜沙子	奥家 信宏 渕田 亜沙子	奥家 信宏 渕田 亜沙子	奥家 信宏	
救急科	田中 誠	田中 誠	田中 誠	富士川 浩祥	田中 誠		
	田中 誠	田中 誠	田中 誠	富士川 浩祥	田中 誠		

【受付時間】午前…8:30～11:00 午後…休診(午後診療は予約以外は休診となります)

※緊急の場合はこの限りではありません。

※総合内科以外は必ずご予約の上、ご来院ください。

※かかりつけ医のある方は、必ず紹介状をご持参ください。(紹介状をご持参の場合もご予約が必要となります。)

予約・変更・お問い合わせ

外来診療予約・変更

TEL:0994-45-5278
FAX:0994-45-5259

放射線科

TEL:0994-45-5163
FAX:0994-45-5271

健康診断・人間ドック

TEL:0994-40-8782
乳がん検診も承ります。

歯科

TEL:0994-43-6468



医療法人青仁会 池田病院

〒893-0024 鹿児島県鹿屋市下城川町1830番地 <http://www.ikeda-hp.com/>

[0994]-43-3434

[0994]-40-1117